

研究会の視点

- ・単元構想を行う上で、教材研究をどのように行えばよいか
- ・教師の『出』が適切であったか（子どもが自分たちの手で授業を展開し、つくっていくために）

1年1組（片岡級） 「学校・通学路たんけんではわーあっぷ！」

【担任の意図】

これまでの学校探検を振り返り、戸部小学校が楽しく安心できる場所になったことや、今までよりも成長した自分に気づき、より楽しく自信をもって過ごそうという思いをもつ。

【授業の様子】

これまでの学校探検の経験をもとに、戸部小学校がどんな場所なのかを振り返ることができた。また、自分の成長についても今までの様子から気付くことができていた。しかし、1時間話し合いだったため、後半疲れてしまった。



3年1組（武藤級） 「みんな大好き！野毛山公園」

【担任の意図】

野毛山公園の探検をして発見したことを伝え、地図に付箋を貼り、その地図から野毛山公園について分かったことや、これからさらに調べたいことを見つける。

【授業の様子】

公園の地図に色分けした付箋を貼ったことで、どこに何が多く何が少ないのかが見えてきた。そこから次に調べたいことを考えることができた。写真を用意していたが提示しなかったが、支援としてあっても良かった。



5年1組（花村級） 「かがやけ！5-1ストーリーテリング」

【担任の意図】

図書館司書のストーリーテリングを聞いて気付いたことを話し合うことを通して、図書館司書の思いや技術の高さを感じ取り、さらに、自分たちがこれから取り組んでいくことが分かり、自分が選んだストーリーを覚えて練習することに意欲を高める。

【授業の様子】

図書館司書の言葉に着目できるように板書したことで、自分たりがやるべきことがはっきりと見えた。出口の子どもの姿をみると、本時目標と学習課題を一致させて、後半は、意欲だけではなく、課題をもった本読みの練習をするよかった。



6年1組（小川級） 「お菓子でつながれ！かけあしの会」

【担任の意図】

横浜と岩手のまちのよさを生かした自分たちのお菓子作りをしていくために、『かけあしの会』の商品の情報を共有し、材料や産地へのこだわりを見出し、商品開発を進めるうえで大切にしなければならない考え方に気付く。

【授業の様子】

『かけあしの会』の商品の情報を共有できるように、項目ごとに表に整理した。前時の授業の子どものみとりから授業づくりがされ、本時目標に到達している子どもの姿が見られた。



講師の先生から

- ・スタートカリキュラムも意識して、年間の学習計画を立てる必要がある。（生活）
- ・生活科は自分の思いをどう表現するかが大事。だからこそ、表現しやすいテーマにする。（生活）
- ・前時の課題が、本時の課題につながっていることが大切。（総合）